

令和6年度事業計画書

全 般

記念艦「三笠」を永く保存・維持し広く観覧に供するため、海上自衛隊による船体塗装に協力するとともに適切な修理・整備を推進して威容を保持し、展示設備の活用を図る。

また、観光立市を目指す横須賀市及び観光関係団体・観光事業者と緊密に連携して効果的な広報活動を展開し、観覧者の増加を図る。

1 運営の基本方針

運営の基本方針を次のとおりとする。

- (1) 記念艦「三笠」の復元と保存・整備に努める。
- (2) 海上自衛隊の進める船体整備事業に協力する。
- (3) 日本海海戦119周年記念行事を開催する。
- (4) 復元後、来艦者1000万人を超え更なる歴史の伝承に努める。
- (5) IT化された展示設備及びスマホガイドの活用を図る。
- (6) 観光関係団体等と緊密に連携して効果的な広報を実施する。
- (7) 個人及び法人会員の増勢に努め、運営基盤を強化する。
- (8) 業務の効果的な運営を図り、諸経費の節減に努める。
- (9) 財政基盤の回復に努める。

2 実施細目

(1) 艦の修理、整備

ア 海上自衛隊による工事

- (ア) 船体塗装を計画的に進める（4年計画の2年度）
- (イ) 船体、装備品及び電気装置等の老朽部分の点検修理を要望する。
- (ウ) 木甲板腐食部の新替を行うとともに耐久性の向上を要望する。
- (エ) 給水管の整備を要望する。
- (オ) 上甲板における雨天時対策を要望する。

イ 保存会による整備

- (ア) 船体及び電気設備の点検整備を行う。
- (イ) 船体の腐食箇所の応急的修理を行う。
- (ウ) 暴風・高潮等による被害の極限を図る。

(2) 展観態勢

ア 各種イベントの開催

次を実施する。

(ア) 1／四半期 日本海海戦119周年記念行事

(イ) 2／四半期 夏休みこどもミュージアム

船の模型コンクール

子供たちプラモデル教室

(ウ) 4／四半期 お正月イベント

書初め大会

新春たこあげ教室

イ 展示資料等の計画的整備

(ア) 展示資料の収集に努める。

(イ) 軍艦模型製作等、展示設備の整備を推進する。

(ウ) 収蔵資料及び図書の適正な保存態勢を構築する。

(エ) 収蔵資料の補修を計画的に行う。

ウ 艦内ガイド支援

土日祝日及び繁忙日には三笠ガイド協会からガイド支援を得る。

エ 海上自衛隊の工事に伴う対応

船体塗装工事に対応し観覧制限を検討する。

(3) 広 報

ア 横須賀集客促進実行委員会及び横須賀市観光協会等が計画するイベント等に積極的に参加し広報に努める。

イ 三笠HP、SNS等インターネットの活用により動画や最新情報を発信するとともにHPでのチケット販売による集客を図る。

ウ パンフレットを、観光事業者及び観光関係団体、美術館、博物館、主要駅、近傍のホテル、学会事務局等に配布する。

エ 報道機関等の取材、撮影に積極的に協力する。

オ 会報「みかさ」37号を発行する。

カ 三笠メールマガジンを四半期毎に発出する。

キ 2025（日本海海戦120周年）記念艦「三笠」カレンダーを製作、販売する。

ク インバウンド及びサブカルチャー等一般社会の動向を把握し、適切な広報を実施する。

ケ 広報業務支援システムの効果的運用を図る。

- (4) 地元行事等に対する協力
 - ア よこすかカレーフェスタ
 - イ よこすか開国花火大会
 - ウ 流灯会（灯籠流し）
 - エ 三笠艦記念スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会
 - オ 海洋教育フォーラム・海洋シンポジウム
 - カ よこすかスプリングフェスタ
 - キ 横須賀海洋少年団の現地訓練
- (5) 会員施策
 - ア 来艦者、会員による紹介者及び海上自衛隊隊員の入会勧誘に努める。
特に、来艦者の入会勧誘を強化する。
 - イ 会員へのメルマガ発信等により減耗防止を図る。
- (6) 売店の運営
 - ア 関係先との連携を図りつつ、新商品の開発を積極的に行う。
 - イ 三笠HPショッピングページの充実を図り、インターネット販売に努める。
 - ウ キャッシュレス決済を拡大し販売促進を図る。
 - エ ふるさと納税記念品提供事業を推進する。
- (7) 会議等
 - ア 理事会及び評議員会
6月に前年度事業実績等を、3月に次年度の事業計画等を審議する。
なお、役員任期満了時期においては改選事務を円滑に推進する。
 - イ 運営委員会
運営委員会は、4半期に1回開催し、業務実績等を審議する。
- (8) 職員の教育
 - ア 三笠紹介要領等について、職員相互に啓発を図る。
 - イ 地震火災等災害時の対処、観覧者の避難誘導を訓練する。
- (9) 感染症の予防対策
適切な手指消毒等の体制を維持し、三密の防止、換気に努める。
- (10) 年間業務予定
令和6年度における主要な業務予定は、別紙のとおりとする。

令和6年度年間業務計画表（上半期）

	1 / 四半期			2 / 四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
主要行事		◎ 27(月) 日本海海戦記念の日 (119Z)		・16(火) 灯籠流し協賛 20(土) ◎三笠夏休み	25(日) 子供ミュージアム	◎船の模型コンクール 2(月) ← → 26(木)
会議等		・31(金) 1/四半期運営委員会	・11(火) 理事会	・26(水) 評議員会 臨時理事会		・19(木) 2/四半期運営委員会
総務部	← → (前年度事業報告書等作成)				← → (船の模型コンクール準備)	← → (防衛省予算による工事)
売店部			・28(金) ◎棚卸し			・27(金) ◎棚卸し
備考			モールズ体験 10(土) 18(日) ← →			ユーフォニアム展 14(土) 23(月) ← →

令和6年度年間業務計画表（下半期）

	3 / 四半期			4 / 四半期		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主要行事	・6(日) ◎子供たちプラモ教室 【予想】 ・13(日) よこすか開国花火大会		休艦 28(土)～31(火)	◎お正月イベント 1(水)～3(金) ◎書初め大会開催 4(土) 6(月) ← 13(日) 書初め展示 ◎5(日) 新春たこあげ教室共催		・22(土) よこすかスプリング フェスタ協賛
会議等		・20(水) 3/四半期運営委員会		・21(火) 4/四半期運営委員会		・11(火) 理事会 ・26(木) 評議員会
総務部			(書初め大会準備)		(防衛省予算による工事)	(次年度事業計画書等作成)
売店部			・20(金) ◎棚卸し		(みかさ新聞)	発行準備：校正等
備考	海洋シンポジウム		海洋フォーラム			